

2. 研究会*・学会大会における研究（実践）発表

(p. 24～54)

※学会の前身である研究会の第1回研究大会から第5回研究大会までの研究発表論文は、旧「レクリエーション研究」の第1号から第5号に発表抄録として掲載され、第6回研究大会の研究発表の発表抄録は、第7回研究大会にあたる研究論文（研究発表形態ではなく投稿形態がとられている）と共に「旧レクリエーション研究」第6・7合併号への掲載となっている。

資料(2) 研究会・学会大会における研究（実践）発表

《第1回研究大会》 -1965年-

1. レクリエーションの価値に関する研究
渡辺 三城（鹿 沢 大 学）
2. 仕事と余暇を結ぶレクリエーション理論について
瀬口 彰（同 志 社 大 学）
3. 都市化過程にある地域住民のレクリエーション意識に関する研究
江橋慎四郎（東 京 大 学）
池田 勝（東 京 大 学）
4. レクリエーション意識とその規定要因との関係
浅田 隆夫（東 京 教 育 大 学）
5. レクリエーション意識の研究
— 中小企業に働く卒業生を在学時と比較して —
稲垣 保彦（富山県立大谷技術短大）
6. 労働者の労働対余暇意識について
前川 峯雄（東 京 教 育 大 学）
7. 中年以上の主婦を対象としたレクリエーション
— N体操会の指導と実践を通じて —
森園 澄子（東京女子体育大学）
8. キャンプ・カウセリングの一考察
斎藤 仲次（東 京 学 芸 大 学）
9. 「Wide-Recreation System」によって実験した児童生徒の教育効果について
林 寿彦（広島国際青少年協会）
10. 出羽三山地区観光レクリエーション調査
阿南 文也（福 島 テ レ ビ）
11. ある企業のレクリエーション施設の基本計画と展開例
江橋慎四郎（東 京 大 学）
12. ヨーロッパにおけるレクリエーション運動
小川長治郎（日本レク協会大学）

《第2回研究大会》 -1966年-

1. レクリエーション振興にはたす協同組合の役割り

に関する社会的研究

- 影山 健（都 立 大 学）
中島 豊雄（名古屋学院大学）
寺沢 猛（豊 田 工 専）
2. 琵琶湖のレクリエーションに関する計画的な研究
阿南 文也（環境デザイン研究所）
3. 簡単にできるスポーツの体系化および考案
三隅 達郎（基 督 教 大 学）
○高橋 和敏（基 督 教 大 学）
4. サバービアにおけるスポーツ、レクリエーションに関する研究
その1. 研究の意図と方法
前川 峯雄（東 京 教 育 大 学）
○斎藤 定雄（順 天 堂 大 学）
その2. スポーツ、レクリエーションの現状
浪越 信夫（順 天 堂 大 学）
その3. スポーツレクリエーション意識
北森 義明（順 天 堂 大 学）
5. 年齢からみたレクリエーション活動分化の動向
浅田 隆夫（東 京 教 育 大 学）
6. 大阪市を中心とする地域の中小企業従業員のレクリエーションについて
○西山 勝次（大 阪 工 業 大 学）
島崎 秀雄（大 阪 工 業 大 学）
7. 職場レクリエーションの研究
— とくに週休2日制の職場について —
秋吉 嘉範（九 州 大 学）
8. レクリエーションからみた社交ダンスの在り方
深町 一夫（昭 和 空 圧 K K）
9. デイキャンププログラムについて
斎藤 仲次（東 京 学 芸 大 学）
10. レクリエーションにおける使用用語の反省
三隅 達郎（基 督 教 大 学）
11. 「楽しみ」の意識について

瀬口 影 (同志社大学)

とその影響について

12. レクリエーション意識の変化について

◎野間口英敏 (東海大学)

稲垣 保彦 (富山県立大谷短大)

塩谷 宗雄 (東海大学)

13. インテグレートッドパーソナリティとコ・レクリエーション

森田徳之助 (東海大学)

小林 修平 (東海大学)

山崎 進 (昭和女子短大)

越智三王 (東海大学)

王 貞彦 (東海大学)

《第3回研究大会》 -1967年-

村上 繁 (東海大学)

1. 辺地校と養護施設の交流林間学校実施記録について

三尾 輝行 (㈱大隈鉄工所)

8. 主婦の生活態度とレクリエーションについて

田村 喜代 (東京学芸大学)

2. 高校生の余暇活動の実態および余暇観についての研究

齊藤 耕二 (東京学芸大学)

9. レクリエーションの意識と態度について

◎西山 勝次 (大阪工業大学)

島崎 秀雄 (大阪工業大学)

3. 教員の勤務時間の確立に伴う学校におけるクラブ活動の将来について

前川 峯雄 (東京学芸大学)

10. レクリエーション意識の研究 (第3報)

稲垣 保彦 (大谷技術短期大学)

4. 教育キャンプに関する研究 (看護学生の場合)

その1. 健康観について

11. レクリエーション運動に影響する要因について

片岡 暁夫 (日本女子大学)

◎山本 武彦 (順天堂大学)

北森 義明 (順天堂大学)

宮下 桂治 (順天堂大学)

井上 忠夫 (順天堂大学)

松波 慎介 (順天堂大学)

12. ゴールデンウィークにおける東京都区部居住者のレクリエーションの実態調査 (昭和42年度)

林 実 (経済企画庁)

13. 一宮市におけるレクリエーションに関する調査研究

長谷川純三 (東京教育大学)

5. 教育キャンプに関する研究 (看護学生の場合)

その2. キャンピングの評価について

14. 農村におけるレクリエーションの摂取容態について

鈴木 勝衛 (福島大学)

◎宮下 桂治 (順天堂大学)

山本 武彦 (順天堂大学)

北森 義明 (順天堂大学)

井上 忠夫 (順天堂大学)

松波 慎介 (順天堂大学)

15. 農村生活の変化とこれに対応するレクリエーション組織の発展に関する研究

団 琢磨 (島根大学)

《第4回研究大会》 -1968年-

6. 教育キャンプに関する研究 (看護学生の場合)

その3. 生活構造における教育キャンプの位置

1. 高等学校ホーム・ルームレクリエーションに関する研究

安尾宏一郎 (都立王子工業高校)

◎北森 義明 (順天堂大学)

山本 武彦 (順天堂大学)

宮下 桂治 (順天堂大学)

井上 忠夫 (順天堂大学)

松波 慎介 (順天堂大学)

2. 子供のレクリエーションと安全能率開発について (第1報)

稲垣 保彦 (富山県立大谷技術短期大学)

3. レクリエーション意識について (その1)

森園 澄子 (東京女子体育大学)

7. 職場におけるレクリエーション・スポーツの実施

◎松浦三代子 (東京女子体育大学)

- 立花 照美 (東京女子体育大学)
4. 過疎地域におけるこどもの生活とあそび
 団 琢磨 (島 根 大 学)
5. 学童における SNORKEL の取扱い指導に関する二、三の研究
 山本 武彦 (順 天 堂 大 学)
 ◎宮下 桂治 (順 天 堂 大 学)
 川合 武司 (順 天 堂 大 学)
 井上 忠夫 (順 天 堂 大 学)
 河野 静也 (東 京 歯 科 大 学)
6. 職場におけるレクリエーション活動の機能に関する研究 (第1報)
 前川 峯雄 (東 京 教 育 大 学)
 塩谷 宗雄 (東 海 大 学)
 越智 三王 (東 海 大 学)
 山崎 進 (土 浦 短 期 大 学)
 金塚 弘 (三 共 株 式 会 社)
 柴田勝次郎 (日 立 習 志 野 工 場)
 山本 武彦 (順 天 堂 大 学)
 ◎北森 義明 (順 天 堂 大 学)
 宮下 桂治 (順 天 堂 大 学)
 井上 忠夫 (順 天 堂 大 学)
7. 某モデル職場におけるレクリエーション実施の影響に関する研究
 塩谷 宗雄 (東 海 大 学)
 ◎越智 三王 (東 海 大 学)
8. 職場のスポーツクラブに関する調査研究
 — 市原市の企業体の事例を中心として —
 斎藤 定雄 (順 天 堂 大 学)
 ◎浪越 信夫 (順 天 堂 大 学)
 加藤 欣一 (市原市教育委員会)
9. 戦後のレクリエーション文献に関する研究 (雑誌を中心として)
 守能 信次 (東 京 大 学 大 学 院)
10. レクリエーションに対するイメージの研究 (第1報)
 高橋 和敏 (東 海 大 学)
11. 英国の Physical Recreation の最近の動向について
 — 特に C. C. P. R. の刊行誌
 Physical Recreation を通して —
 浅田 隆夫 (東 京 教 育 大 学)
 山市 孟 (都立第一商業高校)
12. ORRRC のレポートと California Public Outdoor Recreation Plan の比較研究
 荘司 正徳 (都立第一商業高校)
13. 米、独におけるレクリエーション行政の比較
 川口 貢 (横 浜 国 立 大 学)
14. 教育キャンプに関する研究 (看護学生の場合)
 その1. 健康観について
 山本 武彦 (順 天 堂 大 学)
 北森 義明 (順 天 堂 大 学)
 宮下 桂治 (順 天 堂 大 学)
 井上 忠夫 (順 天 堂 大 学)
 松波 慎介 (工 学 院 大 学)
 ◎杉森みど里 (順天堂高等看護学校)
 大林 和子 (順天堂高等看護学校)
15. 教育キャンプに関する研究 (看護学生の場合)
 その2. キャンピングの評価について
 山本 武彦 (順 天 堂 大 学)
 北森 義明 (順 天 堂 大 学)
 宮下 桂治 (順 天 堂 大 学)
 井上 忠夫 (順 天 堂 大 学)
 松波 慎介 (工 学 院 大 学)
 杉森みど里 (順天堂高等看護学校)
 大林 和子 (順天堂高等看護学校)
16. 教育キャンプに関する研究 (看護学生の場合)
 その3. 生活構造における教育キャンプの位置
 山本 武彦 (順 天 堂 大 学)
 北森 義明 (順 天 堂 大 学)
 宮下 桂治 (順 天 堂 大 学)
 井上 忠夫 (順 天 堂 大 学)
 ◎松波 慎介 (工 学 院 大 学)
 杉森みど里 (順天堂高等看護学校)
 大林 和子 (順天堂高等看護学校)

17. 大学正課体育におけるキャンプクラフト指導法の研究
(正課体育におけるキャンプクラフトの位置づけ)
三隅 達郎(関東学院大学)
高橋 和敏(東海大学)
◎今井 毅(国際基督教大学)
18. 勤労青年の野外活動に関する調査研究
江橋慎一郎(東京大学)
◎高橋 盾男(東京大学大学院)
19. 離島における主婦の生活意識と余暇活動
田村 喜代(東京学芸大学)
20. 余暇行動における職業的地位・役割因子の分析
池田 勝(東京大学大学院)
21. 19世紀後半の米国初・中教育におけるレクの位置
片岡 暁夫(日本女子大学)
22. 20世紀初期のアメリカにおけるレクリエーション
指導者養成の過程
今井 浩明(東京農産大学)
23. Physical exercise における概念の変容過程
浅田 隆夫(東京教育大学)
17. 大学正課体育におけるキャンプクラフト指導法の研究
井戸 和郎(奈義町教育委員会)
9. 中小企業におけるレクリエーション活動について
池田 豊彦(森下製網所)
10. レクリエーション疲労回復に関する研究(パドミ
ントンが都立第一商業高校夜間定時制高校生の疲労
とどう関係しているか)
荘司 正徳(都立第一商業高校)
11. 週休2日制実施と職場レクリエーションの動向
(特にレクリエーション管理の問題を中心として)
高橋 健夫(東京教育大学)
12. 職場におけるレクリエーション活動の機能に関す
る研究(第2報)
(委託共同研究)
13. 観光とレクリエーションの関係について
出口 一重(伊豆観光開発)
14. 社会人の余暇行動に関する分析
池田 勝(東京大学大学院)
15. 昭和40・60年国民外出回数推計
林 実(地域計画研究所)
- 《第5回研究大会》 -1969年-
1. 小学校におけるレクリエーション教育の意義と位
置づけについて(生活教育を再検討する立場から)
弘中 栄子(東京教育大学)
2. 米国諸州の体育指導要領における Recreation の原理
片岡 暁夫(日本女子大学)
3. 米国における地域社会のレクリエーションについて
木庭 修一(東京学芸大学)
4. 英国における Physical Recreation の近代化
(特に19世紀末~20世紀初頭について)
浅田 隆夫(東京教育大学)
5. 野外教育・学校キャンプと余暇教育の関連について
斉藤 伸次(東京学芸大学)
6. キャンプの教育的機能に関する研究(その3)
井上 忠夫(順天堂大学)
7. 老人の余暇に関する研究
守能 信次(東京大学大学院)
8. 岡山県奈義町における家庭レクリエーションの振興
- 《第6回研究大会》 -1970年-
1. 都市児童における遊戯の発達課題
高橋 健夫(東京教育大学)
2. 都市家庭における遊戯教育の検討
弘中 栄子(東京教育大学)
3. 都市における児童の遊戯の文化内容についての調
査と分析
片岡 暁夫(日本女子大学)
4. 都市における社会制度と児童遊戯の関係
川口 貢(横浜国立大学)
5. 都市の物的環境と児童遊戯についての一考察
荘司 正徳(都立第一商業高校)
6. 遊戯の近代化と構造
浅田 隆夫(東京教育大学)
7. 家庭におけるレクリエーション種目の分類
山崎 進(昭和女子短期大学)
木村 静枝(昭和女子短期大学)
8. 職場におけるレクリエーションの機能に関する研

究 (第三報)

北森 義明 (順天堂大学)
 前川 峯雄 (東京教育大学)
 塩谷 宗雄 (東海大学)
 山崎 進 (昭和女子短期大学)
 山本 武彦 (順天堂大学)
 金塚 价弘 (三共株式会社)
 柴田勝次郎 (日立習志野工場)
 越智 三王 (東海大学)
 宮下 桂治 (順天堂大学)
 井上 忠夫 (順天堂大学)

9. ナワなし「ナワとび」動作のエネルギー代謝に関する研究

三宅 義信

10. キャンピングの教育的機能に関する研究 (その4)

山本 武彦 (順天堂大学)
 北森 義明 (順天堂大学)
 宮下 桂治 (順天堂大学)
 井上 忠夫 (順天堂大学)
 杉森みどり (順天堂高等看護学校)
 奥井 鈴江 (順天堂高等看護学校)
 伊藤 祐子 (順天堂看護学校)

《第7回研究大会 (旧「レクリエーション研究」

第6・7合併号に掲載)》 -1971年-

(投稿形態)

1. レクリエーションへの想い

三隅 達郎 (基督教大学)

2. 余暇教育序論

高橋 眞照 (淑徳大学)

3. レジャーラーとしての芭蕉の研究素描

岡田 日郎

4. レクリエーション・リーダーの任務に関する原理的考察

片岡 暁夫 (日本女子大学)

〈調査〉大学の正課体育における影響等の現在の余暇生活に及ぼす影響に関する調査報告

江橋慎四郎 (東京大学)

池田 勝 (東京大学大学院)

守能 信次 (東京大学大学院)

《第1回学会大会》 -1971年-

1. Stanley Parker の「Work-Leisure」論に関する一考察

高橋健夫, 浜本定彦 (大阪大学)

2. ニューディール政策とレクリエーション

瀬口 彰, 仲村 要 (同志社大学)

3. 遊びの考察

青木 泰三 (大阪府立大学)

4. ゲーム指導法の実験的考察

— GSR による分析を中心に —

高橋和敏, 今村義正, 大北文生, 野間口英敏

(東海大学)

5. わが国に於ける地域フォークダンス団体及び指導者の意識と活動

服部洋子, 武井正子, 神山 須

(順天堂大学)

6. 青年団におけるレクリエーション活動の現状と問題点

川口 文子 (日本青年館)

7. 地域社会のレクリエーションに対する大学の寄与

齊藤 定雄 (順天堂大学)

8. 職場におけるレクリエーション実施の影響に関する研究

野間口英敏, 塩谷宗雄, 高橋和敏, 今村義正

(東海大学)

9. 社会教育施設におけるレクリエーションの指導について

— 北九州市立玄海青年の家における現状と課題 —

音成彦始郎 (青年の家)

10. わが国における体育・スポーツ施設利用の社会的分析

厨 義弘 (福岡教育大学)

11. キャンプにおける野外教育プログラムについて

斉藤 伸次 (明治学院短期大学)

12. キャンプ生活における実証的研究

鈴木 孝雄 (麻布獣医科大学)

13. キャンプ教育的機能としての可能性について
— 社会的感受性訓練としての可能性について —
宮下桂治, 山本武彦, 北森義明, 井上忠夫
(順天堂大学)
14. キャンプの教育的機能に関する研究
— 社会的感受性訓練としてのオリエンテーリングの効果について —
井上忠夫, 山本武彦, 末吉義明, 宮下桂治
(順天堂大学)
15. 生活指導としての病院レクリエーションについて
古賀正宏, 末吉光彦, 紫木憲彦
(八幡厚生病院)
16. 精神病院におけるレクリエーション療法に関する研究
武井正子ほか (順天堂大学)
17. 精神病院におけるレクリエーション療法の新しい試み (その1)
— レクリエーション療法の理論的背景 —
浅井正昭ほか (日本大学)
18. 精神病院におけるレクリエーション療法の新しい試み (その2)
— 個人の体力・運動機能およびレク要求に応じたレク療法の実際 —
浅井正昭ほか (日本大学)
波越 信夫 (順天堂大学)
19. 精神病院におけるレクリエーション療法の新しい試み
浅井 利勇 (浅井病院)
浅井 義弘 (日本大学)
波越 信夫 (順天堂大学)
浅井 邦彦 (東京医科歯科大学)
武内 三二 (浅井病院)
浅井 正昭 (日本大学)
20. 東京都野外スポーツ・レクリエーション施設計画のための調査研究 (報告)

《第2回学会大会》 — 1972年 —

1. 遊びの考察
青木 泰三 (大阪府立大学)
2. レクリエーション理論の妥当性に関する研究
池田 勝 (大阪体育大学)
3. レクリエーションの意味論的検討
藺田 硯哉 (日本レクリエーション協会)
4. スポーツとピューリタニズム
小野 冏芳 (東京教育大学)
5. スポーツ意識の社会的背景
片岡 暁夫 (東京教育大学)
6. 個人の属性からみた青少年のスポーツ意識
山市 孟 (都立第一商業高校)
7. スポーツ意識とクラブ活動の問題
川口 貢 (横浜国立大学)
8. スポーツ意識とスポーツ種目の関連
荘司 正徳 (都立第一商業高校)
9. 総括・スポーツ教育試論 (中・高校生のスポーツ意識調査の結果)
浅田 隆夫 (東京教育大学)
10. レジャー研究におけるM・カプランの位置
金崎 良三 (九州大学)
11. 本学学生にみられるレジャーレクリエーション観
仲村 要 (同志社大学)
瀬口 彰 (同志社大学)
12. 地域におけるスポーツ普及に関する一考察
江橋慎四郎 (東京大学)
桑野 豊 (文部省)
森部 宏英 (東京大学)
13. 主婦のレクリエーション活動の動向について
大森雅子, 森園澄子, 松浦三代子
(東京女子教育大学)
14. 主婦の自由時間利用について
佐藤 幸子 (仙台大学)
15. 福島市内の職場レクリエーション・クラブ実態に

ついて

佐瀬 一夫 (福島盲学校)
黒沢 勝利 (市教育委員会)
鈴木 勝衛 (福島大学)

16. 主婦のスポーツクラブの現状

鈴木 孝雄 (麻布獣医科大学)

17. 精神病院におけるレク活動・指導考察

末吉 光彦 (八幡厚生病院)

18. レクリエーション療法に対する新しい試み

武内 三二 (浅井病院)

19. レクリエーション療法に対する新しい試み

山崎 友大 (浅井病院)

武内 三二, 浅井 利勇

(浅井病院)

浅井正昭, 浅井義弘 (日本大学)

20. 精神病院におけるレクリエーションに関する研究
(その2)

河野信弘, 武井正子, 井上忠夫, 神山須真

(順天堂大学)

鈴木 定, 矢島幸子 (越ヶ谷病院)

21. キャンプ・プログラムの研究

— ボランティア・ラリーの効果について —

井上忠夫, 宮下桂治 (順天堂大学)

22. 人間関係訓練としてのキャンプの方法論について

宮下桂治, 井上忠夫 (順天堂大学)

23. アメリカにおける私設組織的教育キャンプの経営
に関する実態について

斉藤 仲次 (日本キャンプ協会)

24. フォークダンス普及に関する研究

— 学校におけるフォークダンス指導について —

吉永トシ子, 松木 真吾

(新潟女子短期大学)

25. 国際交流の場におけるフォーク・ダンス・民踊に
ついての考察

池間 博之 (日本レクリエーション協会)

26. レクリエーション指導者に関する研究2

— 職場レクリエーション・リーダーの養成情況

について —

秋吉 嘉範 (福岡教育大学)

27. パーソナリティとレクリエーション活動との相関
について

川口文子, 染谷洋子 (日本青年館)

小田切毅一 (日本レクリエーション協会)

28. 企業の第一線監督者 (フォアマン) を対象とした
レクリエーションに関する調査

千葉 和夫 (日本レクリエーション協会)

29. ゲーム指導法の実験的考察 (II)

— G・S・Rによる分析を中心に —

大北文生, 高橋和敏, 今井義正, 野間口英雄,

川向妙子 (東海大学)

鈴木 秀雄 (北里大学)

30. ゲームに対するイメージの比較考察

— SD法によるグループの比較 —

鈴木 秀雄 (北里大学)

高橋和敏, 大北文生, 野間口英雄, 川向妙子

(東海大学)

31. モータリゼーションに関するナショナル・コンセン
サスの形成と新しい交通公園

浅井正昭, 吉田和夫 (日本大学)

稲吉 博, 鈴木辰雄, 横田 東

(ホンダ安全運転普及部)

32. 新しい交通公園とその役割

稲吉 博 (ホンダ安全運転普及部)

浅井正昭, 吉田和夫 (日本大学)

鈴木辰雄, 横田 東 (ホンダ安全運転普及部)

33. 新しい交通公園における具体的なシステムについて

鈴木 辰雄 (ホンダ安全運転普及部)

浅井正昭, 吉田和夫 (日本大学)

稲吉 博, 横田 東 (ホンダ安全運転普及部)

34. 新しい子供の遊び場計画とその利用実態について

杉尾 邦江 (こどもの国)

《第3回学会大会》 — 1973年 —

1. 「スポーツ参加」における阻害条件

山市 孟 (都立第一商業高校)

- 浅田 隆史 (東京教育大学)
2. 産炭過疎地域におけるレクリエーションの研究(1)
金崎 良三 (九州大学)
3. レクリエーション集団の現状と問題点
(1) 集団の規約の有無による比較
佐瀬 一夫 (県立福島盲学校)
鈴木 勝衛 (福島大学)
4. 地域のレクリエーション講習会の需要の増大と、
それが家庭に及ぼす影響について
佐藤 幸子 (仙台大学)
5. コミュニティレクリエーションセンターとしての
YMCA に関する事例研究
永吉 宏英, 江橋慎四郎
(東京大学)
6. 野外レクリエーションの適正環境に関する研究Ⅰ・Ⅱ
進士五十八 (東京農業大学)
7. 頸肩腕障害対策の実験的研究
塩谷 宗雄 (大正大学)
8. 少年矯正教育におけるレクリエーション
— カナダ・オンタリオ州を例にとって —
諸屋 裕 (オンタリオ州矯正省)
9. 精神病院におけるサイクリング療法について
音田 篤, 川口 宏, 渡辺 弘, 浜田 透
(紀泉病院)
10. プレセラピーのプログラムに関する研究
須田 柳治 (順天堂大学)
11. 現代レクリエーションの問題点
長谷川修一郎
(桃山学院大学)
12. 我国キリスト教主義・レクリエーション運動の歩
み(その1) 成瀬・松浦・安部の論説について
泰 芳江 (同志社女子大学)
13. レクリエーションの意味論的研究(その2)
藺田 硯哉 (日本レクリエーション協会)
14. 最近のレジャー・レクリエーション観についての
一考察
— 特に京都市周辺部小企業従業員を中心に —
- 仲村 要 (同志社大学)
- 瀬口 彰 (同志社大学)
15. 新聞にみるレクリエーションへの示唆
西山 勝治 (大阪産業大学)
16. 子供の体育遊びに関する研究(その3)
— 広場での遊びの問題点 —
松木 真言 (新潟女子短期大学)
17. 組織キャンプに関する一考察
— 学校におけるキャンプの再検討 —
山本 英毅 (日本福祉大学)
18. 露営キャンプについて
野沢 巖 (埼玉大学)
19. 教育的効果を高めるキャンプファイヤーの運営に
ついて
河村 文人 (山口県石城山青少年宿泊訓練所)
20. 余暇におけるスポーツサウナの位置づけ
神山 須真 (順天堂大学)
21. 学生の夏期休暇利用法に関する実態調査
瀬崎 節子 (大阪基督教短期大学)
- ◀第4回学会大会▶ —1974年—
1. 老人の健康生活とスポーツ
秋吉 嘉範 (福岡教育大学)
2. 日本人のスポーツ規範
— 社会科学的アプローチ —
難波邦雄, 浅田隆夫 (東京教育大学)
3. スポーツクラブの管理運営に関する試論
宮下 桂治 (順天堂大学)
宮下 弘子 (フジスポーツクラブ)
4. キャンプの教育的機能に関する研究
— 感受性訓練の応用とその効果 —
井上 忠夫, 宮下桂治 (順天堂大学)
5. レクリエーションリーダー研修会における態度の
変化について
川向妙子, 高橋和敏, 大北文生, 野間口英敏
(東海大学)
- 鈴木 秀雄 (フロリダ州立大学大学院)
6. レクリエーション指導効果に関する研究

(その1) — レクリエーション集団の性別構成比
のさがいによる指導効果の差異について —

外木場達雄, 田中正志, 久富さよ子
(福 岡 大 学)

7. 大学生の余暇活動調査

日比野朔郎 (京 東 府 立 大 学)

8. 大学生のレクリエーションの経験と意識について

山本久乃武, 長島 博
(専 修 大 学)

9. スポーツ教室にみられる女性の余暇観 (その1)

寺岡 一郎 (大 阪 体 育 協 会)

10. サイクリングの社会的考察

青木 泰三 (大 阪 府 立 大 学)

11. ポーランドにおける Physical-recreation の
推移

清和 洋子 (中 央 大 学)

12. 最近のレジャー, レクリエーション観をめぐる問
題点について

仲村 要, 瀬口 彰 (同 志 社 大 学)

13. フィジカル・レクリエーション成立に影響を与
える諸要因の研究

— 林の数量化理論Ⅱ類を用いて —

永吉宏英, 江橋慎四郎 (東 京 大 学)

14. 生活時間調査による「レジャー」の測定

池田 勝, 江藤明英 (大 阪 体 育 大 学)

15. 新入生の健康管理について

塩谷 宗雄 (大 正 大 学)

16. 視力障害児のおそびの実態とその意識に関する研
究

— 第1報盲, 準盲について —

佐瀬 一夫 (福 島 盲 学 校)

17. 精薄児のレクリエーションセラピーに関する一考
察

梅田靖次治 (福岡県立直方養護学校)

《第5回学会大会》 — 1975年 —

A-1 企業体における週休2日制の完全実施と厚生
— スポーツ, レクリエーション施設の実態に

ついて —

佐藤 幸子 (仙 台 大 学)

A-2 家族レクリエーションについての研究

— 夏休み中の小学生のレクリエーション —

秋吉 嘉範 (福 岡 教 育 大 学)

A-3 陸上競技における中高年者運動競技能力の事
例的研究

近藤 公夫 (奈 良 女 子 大 学)

A-4 参加児童を中心としたキャンプの試み

— 短期キャンプによる —

石井 英行 (社会福祉法人興望館)

A-5 キャンプの教育的機能に関する研究

— システム化の問題について —

井上 忠夫 (順 天 堂 大 学)

A-6 スポーツクラブの管理運営に関する試論

— 運動機能の評価基準設定について —

宮下 桂治 (順 天 堂 大 学)

A-7 学生の音楽に関する嗜好調査

久富さよ子 (福 岡 大 学)

A-8 女性の余暇における公共体育施設の位置づけ
(国立西ヶ丘競技場スポーツサウナ及び婦人ス
ポーツ教室)

武井 正子 (順 天 堂 大 学)

A-9 高年層の保養意識行動に関する研究就業面か
らのアプローチ

原田 憲一 (東 京 教 育 大 学)

A-10 高年層の保養意識行動に関する研究特に世代
間交流について

加藤 泰樹 (東 京 教 育 大 学)

B-1 地域レクリエーション指導者の活動実態

— 運動的視点から —

千葉 和夫 (日本レクリエーション協会)

B-2 ポーランドにおけるレクリエーション

Physical recreation (第二次世界大戦後)

清和 洋子 (中 央 大 学)

B-3 旅の考察

— 宿泊の意識と実態から —

- 青木 泰三(大阪府立大学)
- B-4 コミュニティ、観光レクリエーション構想計画に就いて
— 鳥取県西部地域をケース・スタディとして —
進士五十八(東京農業大学)
- B-5 レクリエーション・イメージの構造について
金崎 良三(九州大学)
- B-6 日常用語にみられるレクリエーションレジャー観について
仲村 要(同志社大学)
- B-7 権田保之助に見る娯楽概念の変貌
蘭田 硯哉(日本レクリエーション協会)
- B-8 組織キャンプの自我概念の変化に及ぼす影響
野沢 巖(埼玉大学)
- B-9 視害障害児のあそびの実態とその意識に関する研究 第二報 先天盲と後天盲の比較研究
佐瀬 一夫(福島県立盲学校)
- B-10 肢体不自由者のバドミントンについての研究
水田 賢二(国立身障者センター)
- 《第6回学会大会》 -1976年-
- A-1 余暇情報の提供について
鳥海宗一郎(千葉中央コミュニティセンター)
- A-2 保護行動の顕現化に関する一考察
加藤 泰樹(東京教育大学)
- A-3 保護意識と保養施設に対する希望について
松原 周信(筑波大学)
- A-4 レクリエーション教育の一考察(1)
坂口 正治(東洋大学短期大学)
- A-5 レクリエーション教育の一考察(2)
石井 允(立教大学)
- A-6 レクリエーションの形式観と価値観について
沢村 博(日本大学)
- A-7 視覚障害児のあそびの実態とその意識に関する研究 第三報
佐瀬 一鼓(福島県立盲学校)
- A-8 ぶらさがり健康法の実験的研究
塩谷 宗雄(日本体育大学)
- A-9 レクリエーション指導法
小泉 紀雄(日本体育大学)
- B-1 小学生の野外活動指導に関する一考察
鈴木 孝雄(麻布獣医科大学)
- B-2 冬の林間学校の自由活動について
山田 誠(神戸外国語大学)
- B-3 小学生冬の林間学校における期待と成果についての実践的研究
富松 京一(東京教育大学大学院)
- B-4 高齢者の近隣意識の実態について
渡辺 本江(淑徳大学)
- B-5 シニア・エージのレクリエーション活動の動向について
大森 雅子(東京女子体育大学)
- B-6 老後の生活意識と世代間交流について
原田 憲一(東京教育大学)
- B-7 民謡教室の実態とその意識について
和田 忠(秋田大学)
- B-8 一過性組織キャンプ継続性組織キャンプについての実践的研究
野沢 巖(埼玉大学)
- B-9 レクリエーション登録指導者の活動実態について
— 運動的視点から —
千葉 和夫(日本レクリエーション協会)
- 《第7回学会大会》 -1977年-
- 1 余暇とコミュニティ
— コミュニティ活動とその拠点づくり —
鳥海宗一郎(千葉市コミュニティ事務局)
- 2 日常生活圏におけるコミュニティ施設整備のための基礎的研究
— 一般住民及び活動グループからみた施設相互の関係 —
木村 誠(東京都立大学建築学科)
- 3 パキスタン共和国におけるレクリエーション緑地の計画
近藤 公夫(奈良女子大学住居学科)

4. 遊戯論の座標
近藤 英男 (奈良教育大学)
5. レクリエーションの概念に関する原理的考察
平井 章 (筑波大学大学院)
6. 「社会体育」論におけるレクリエーションの位置づけについて
浜口 義信 (筑波大学大学院大学)
7. RE-CREATIVE BEHAVIOR の研究
澤村 博 (日本大学)
8. 戦後における「Leisure と Recreation の論義」の展開過程に関する一試論
小田切毅一 (奈良女子大学)
9. ポーランドにおけるレクリエーション指導員の養成
清和 洋子
10. レクリエーション教育と野外活動
— 日本とフィリピンの比較的研究 —
G.lda Lasat.
11. 受験期にある青少年の余暇生活に関する研究
— とくに健康および体力への影響について —
池田 勝
12. 二部学生の生活・余暇時間に関する調査
渡辺 岑生
13. 生活時間配分調査による余暇構造分析
神崎 清一
14. トーチの照度と燃焼時間に関する実験的研究
大石 示郎
15. 井桁の照度と燃焼時間に関する実験的研究
大石 示郎
16. 高齢者の健康状態と生活意識
音海 哲子
17. 高齢者の学歴と生活意識について
音海 哲子
18. 高齢者の旅行意識と実態
音海 哲子
19. 高齢者の仕事の有無からみた余暇活動旅行について
- 音海 哲子
20. 教育効果を高めるオリエンテーリングの一考察
国馬 善郎
21. 精神障害者 (分裂病) におけるキャンプの影響について
富永 京二, 手塚 一郎
22. 頸肩腕障害に対する治療的レクリエーションの実践的研究
— 運動療法のあり方に関して —
大塚 孝夫
23. 企業内における健康づくりとその影響に関する実験的研究
田端 太
塩谷 宗雄 (東海大学)
24. 国際線スチュワーデスにおける勤務後の過ごし方と時差への対応について
山崎 律子 (東海大学大学院)
25. レクリエーション・リーダーの性格について
西野 仁 (東海大学大学院)
26. レクリエーション指導者の活動実態について
— レク運動的機能レベルの分析 —
千葉 和夫)
27. キャンプ・カウンセラーの性格的特性に関する一研究
— 特にキャビン・グループに凝集性との関係について —
原田 宗彦, 長谷川純三
28. 教育的組織的キャンプにおけるキャンプカウンセラーの指導に関する研究
— 日本体育大学キャンプ実習の場合 —
森 慶治
29. スキー実習時における人間関係の深まりに関する研究
土井 浩信, 野沢 巖

《第8回学会大会》 - 1978年 -

1. 地域社会のレクリエーション活動に関する研究
— 寺分地域と城島地域の比較検討から —

- 竹内 雅和
2. 新聞にみる「レクリエーション」という語の用例
についての考察
藪田 硯哉
3. レクリエーション活動種目に関する興味について
— 大学生の場合 —
西野 仁
4. 地域社会のスポーツ振興に関する調査研究
— とくに住民調査の結果を中心に —
塚本真也
5. 婦人スポーツサークル参加者の健康・意識に関する
実態調査
角田 享子
6. 高齢者の若い世代に対する意識について
杉町百合子
7. 戦前の林間学校について
— 主として「日本学校衛生」誌にみられる資料
より —
山田 誠
8. 厚生運動の一考察
— 特に社会情勢とのかかわりに於いて —
坂口 正治
9. 「余暇教育」のための大学体育について
稲垣 保彦
10. “よく遊びよく学ぶ” 児童・生徒の健康および生
活状況の特性
山口 泰雄, 長久 保賢
11. キャンプにおける泣きの研究
飯田 稔
12. 幼児キャンプ参加者の社会性の発達と母親の養育
態度
諸澄 敏之
13. 幼児キャンプにおけるキャンパー・カウンセラー
人間関係, 評定尺度に関する研究
赤井利男
14. 看護学校におけるキャンプの実態について
野沢 巖
15. 女子大生のキャンピング体験と意識に関する調査
国馬 善郎
16. アメリカにおける Outward Bound School に
関する研究
— Doctoral Dissertation を中心に —
井村 仁
17. 義務教育段階における野外教育の将来 (中間報告)
— デルファイ法による将来予測 —
師岡 文男
18. キャンプにおけるカウンセラーのリーダーシップ
機能に関する研究
倉本 満枝
19. 現代レジャーブームの一環としてのスキーブーム
伊藤 新子
20. レクリエーション指導者 (上級・一級) の現状と
特性
神崎 清一, 池田 勝
- 《第9回学会大会》 - 1979年 -
1. 高齢者のコミュニティー活動に関する実態
— 自主運営の高齢者健康クラブを中心として —
梅津 迪子
2. コミュニティー・スポーツ活動の拠点づくり
— 住民の組織化について実践的考察
斉藤 源吾
3. 学校開放施設における一考察
鈴木 孝雄
4. 市区町村レクリエーション団体の実態について
千葉和夫ほか
5. ゲームで使用される用具の変遷 (その1)・さい
ころの形とその使い方
小林 武雄
6. 幼児における体力測定方法についての一考察
— 従来の方法と興味づけした場合 —
田村 岳史, 山崎 律子
7. 農耕従事者レクリエーショントレーニングについて
稲垣 保彦, 足立 原貫
8. 体育・スポーツ的レクリエーション活動が身体障

害者に果たす役割

〈四肢麻痺者のケース事例より〉

渋谷美和子

9. 女性のからだと運動について

角田享子

10. 心理的特性と余暇活動に関する調査研究

— 職業訓練校生を事例として —

小田南州生

11. レクリエーション活動の社会的構造について

西野 仁

12. 義務教育段階における野外教育の将来

— デルファイ法による将来予測 —

師岡 文男

13. ビブリオグラフィカルワークの検討と修正に関する研究

— Rolf Meyershon が Journal of Leisure Research Vol. 1., Winter 1969に発表したものを中心に —

鈴木 秀雄 (関 東 学 院 大 学)

〈第10回学会大会〉 - 1980年 -

1. キャンプにおける女子学生の対人態度の変容

橋 直隆

2. 冒険キャンプ経験が中学生の不安に及ぼす影響

井村 仁, 飯田 稔

3. レクリエーションとしてのサイクリング教育

— 特にサイクリングコースのセッティング —

田崎健太郎

4. 石川県におけるアウトドア・レクリエーション活動と環境教育に関する実態

杉尾邦江 (フ レ ッ ク 研 究 所)

5. フランスにおける自然公園行政の現状と問題点

— 特にレジオン自然公園のレクリエーション的および社会経済的意義について —

守能 信次 (中 京 女 子 大 学)

6. パーコロジー研究①

— 自然空間におけるレクリエーション行動の生態調査と分類 —

進士五十八 (東 京 農 業 大 学)

小倉きみえ

7. ゲームで使用される用具の変遷 (その2)

— 盤ゲーム分類について—考察 —

小松 武雄 (日 本 大 学)

8. ゲーム指導の評価の分析

末吉守英ほか (大 阪 体 育 大 学)

9. 運動経験のもつ意味とレクリエーション指導に関する一考察

近藤 良享

10. 女性のからだと運動について

— 動きと排尿 —

角田 享子 (淑徳保育専門学校)

11. コミュニティ・レクリエーションの社会的機能に関する一考察

— 社会的相互作用性と社会的事業参加について —

海老 原修 (東 京 大 学)

12. コミュニティスポーツの住民組織に関する研究

新出 昌明 (東 海 大 学)

13. 企業内レジャーと人間関係

— Work Motivation への寄与という観点から —

香川 真

14. 職場レクリエーションの実態調査

浅野 晃 (日本レクリエーション協会)

15. ゲートボールに関する調査研究

金崎 良三 (九 州 大 学)

16. ゲートボール運動の現状と課題

青木 泰三

17. 体育専攻学生の生活時間について

瀬戸純子ほか

18. 社会福祉におけるレクリエーション視点

藺田硯哉ほか

19. 日本人のレジャー構造に関する研究

— クオリティ・オブ・ライフと関連して —

畑 孝幸ほか

20. 北アメリカにおけるレジャー行動研究の動向

原田 宗彦

21. アメリカにおけるレクリエーション指導者の養成方法に関する研究

—特に現職教育にいて—

三浦 裕, 浅田 隆夫

22. キャンプ・カウンセラーの性格的特性に関する一研究

—特にキャビン・グループに凝集性との関係について—

原田 宗彦 (筑波大学大学院)

23. 教育的組織的キャンプにおけるキャンプカウンセラーの指導に関する研究

—日本体育大学キャンプ実習の場合—

森 慶治 (日本体育大学)

24. スキー実習時における人間関係の深まりに関する研究

土井 浩信 (警察大学)

《第11回学会大会》 - 1981 -

A-1 高齢者キャンプ参加者のキャンプに対する期待と満足について

高見 彰 (筑波大学大学院)

A-2 高齢者の体育・スポーツ指導に関する研究

松浦三代子 (東京女子体育大学)

A-3 高齢者の余暇の意識構造と利用度の考察

金 命祚 (国立釜山大学)

A-4 精神薄弱(児)者の心身の発達と社会参加を促進するためのスペシャル・オリンピックに関する研究

鈴木 秀雄 (関東学院大学)

A-5 パーコロジー研究②園地空間に於ける静的休養行動者間の安定間距のスケール実験調査

進士五十八 (東京農業大学)

A-6 中高層住宅団地内における子どもの情操にかかわる屋外レクリエーション空間のあり方

満園 武雄 (榊石勝エクステリア)

A-7 我が国の野外レクリエーション利用に関する

研究

～明治初期の日光地域について～

永嶋 正信 (東京農業大学)

A-8 自然歩道の計画標準策定に関する研究

麻生 恵 (東京農業大学)

A-9 森林のレクリエーション開発と地場産業について

宮林 茂幸 (東京農業大学)

A-10 現地社会におけるレジャーの検討

～創造性の問題を中心に～

力野 由美 (筑波大学大学院)

A-11 Interest からみな Recreation の Concept Design に関する研究

～特にその Interest-Habituation について～

新保 淳 (筑波大学)

A-12 子どものスポーツ参加における家族の影響について

～スポーツ組織参加者と非参加者の比較検討～

海老原 修 (東京大学大学院)

A-13 コミュニティ・スポーツとコミュニティ形成

堺 賢治 (愛媛大学)

A-14 スポーツクラブ参加と生活構造の変化

～三鷹市家庭婦人スポーツクラブ参加者の場合～

今野 守 (日本大学)

A-15 公民館組織の委員とスポーツ活動に関する研究

新出 昌明 (東海大学)

B-1 プレイ教育について若干の考察

～その方向性について～

高松 昌宏 (筑波大学大学院)

B-2 キャンプ・カウンセラーの不安に関する研究

平野 吉直 (筑波大学大学院)

B-3 キャンプにおけるカウンセラーの者動分析

～特に「しかる」を中心に～

久保田康雄 (筑波大学大学院)

B-4 Adventure Program 経験が参加者の不安に及ぼす影響

井村 仁 (筑波大学大学院)

B-5 女子学生のキャンプにおける自己概念の変化
に及ぼす要因

星野 敏男 (明治大学)

B-6 長期キャンプの意義に関する研究

～特に人間関係を中心として～

清水 雅己 (筑波大学大学院)

B-7 学校キャンプ参加者のキャンプ活動に関する
調査

仲野 寛 (筑波大学大学院)

B-8 青少年海外自然教育活動の運営に関する一考
察

竹谷 和之 (筑波大学大学院)

B-9 雪上キャンプにおけるテント及びイグルー内
温度の変動について

金子 和正 (筑波大学大学院)

B-10 飯盒炊さんにおける飯盒反転の意味

野沢 巖 (埼玉大学)

B-11 登山時における幼児の心拍変動

山本 悟 (筑波大学大学院)

B-12 日本における溪流カヌーの普及の現状と問題
点

芳賀 健治 (山口女子大学)

B-13 スキーにおける片側偏重に関する研究

村上 利栄 (筑波大学大学院)

B-14 イメージ・トレーニングを用いたパラレル・
ターンの指導法について

浦田 憲二 (筑波大学大学院)

B-15 全日本スキー連盟のスキー教室におけるスキー
技術と指導体系の変遷

外川 重信 (筑波大学大学院)

《第12回学会大会》 -1982-

1. 「レクリエーション活動の誘因構造について」

早崎 正城 (宮崎法律経済研究所)

2. 「機能概念としての「体育」と「レクリエーショ
ン」に関する一考察」

山下 和彦 (福岡大学)

3. 「子どもの水泳教室参加に対する親の役割」

梶沢 聖子 (日本大学)

4. 「子どもの水泳教室参加に対する親の意志決定過
程」

山岸 明郎 (日本大学)

5. 「レクリエーションに関する若干の考察

— 観光レクリエーションを中心として —」

松原 洋三 (立教大学)

6. 「家庭婦人のスポーツクラブ参加と家族関係」

今野 守 (日本大学)

7. 「ランニング愛好者にみる価値志向の変容」

宮川 雅 (日本大学)

8. 「スキー・セミナー参加学生の意識調査」

阿部 信博 (日本大学)

9. 「〈クリケット〉に関する研究」

山田 誠 (神戸市外国語大学)

10. 「鹿教湯温泉ヘルスケアトレーナーの運動プログ
ラム

— 第一報 —」

丸山久美子 (鹿教湯温泉健康保養協会)

11. 「リハビリテーション病院におけるレクリエーショ
ン (第1報)

— 鹿教湯病院におけるレクリエーション活動10
年のあゆみ —」

藤田 勉 (鹿教湯病院)

12. 「わが国野外レクリエーションの利用に関する研
究II

— 特に日光地域の基地条件について —」

永嶋 正信 (東京農業大学)

13. 「児童の野外空間活動における基本問題等との考
察

— 特に児童の野外キャンプにおける自然との接
触について —」

五十嵐葉子 (杉並区役所)

14. 「女子学生のキャンプにおけるプログラムと不安
の変化について」

星野 敏男 (明治大学)

15. 「野外活動指導者に関する管理的研究
— Leader Serviceをめぐる基本的課題 —」
石橋 保 (福岡教育大学)
16. 「野外レクリエーション活動が活動地域に及ぼす
インパクトについて
— 特に、地元中学生の意識を中心に —」
高野 透 (筑波大学大学院)
17. 「中高年高血圧者のキャンプ生活による効果につ
いて」
川村 協平 (山梨大学)
18. 「視覚障害者の夏山登山の現状について
— 大阪市盲人福祉協会の場合 —」
堀 良子 (帝塚山学院大学)
19. 「精神病院におけるゲートボール活動
— レクリエーション療法種目の一つとして —」
鈴木 定 (順天堂越谷病院)
20. 「精神科病院における集中的レクリエーション指
導の試み
— 3泊4日の野外活動を通じての報告と考察 —」
末吉 光彦 (八幡厚生病院)
21. 「高齢者の健康体力意識調査の一報告」
渡辺 岑生 (専修大学)
22. 「高齢者の体育・スポーツ指導に関する研究 (第
2報)
— 運動経験による体力の変化について —」
大森 雅子 (東京女子体育大学)
- 《第13回学会大会》 - 1983 -
1. 「学生のレジャー行動と交友関係についての研究
— とくにライフ・スタイルの側面から —」
栗原 邦秋 (東海大学大学院)
川向 妙子 (東海大学)
高橋 和敏 (東海大学)
2. 「大学生の余暇活動の変容」
日比野朔郎 (京都府立大学)
3. 「子どもスイミングスクール参加に対する親の期
待」
椋沢 聖子 (日本大学)
- 田中 鎮雄 (日本大学)
山岸 明郎 (日本大学)
松林 肇 (日本大学)
武田 正司 (日本大学)
4. 「地域における家庭婦人ソフトボールクラブ活動
の一考察」
大杉 淳子 (作陽音楽大学)
5. 「家庭婦人のスポーツクラブ参加と家族関係
— バレーボールクラブの分析を中心にして —」
今野 守 (日本大学)
田中 鎮雄 (日本大学)
武田 正司 (日本大学)
6. 「ランニング愛好者にみる価値志向
— 女性ランナーを中心にして —」
宮川 雅 (日本大学)
田中 鎮雄 (日本大学)
藤井 立三 (明星大学)
今野 守 (日本大学)
7. 「企業内における健康づくりの実態について」
星野 敏男 (明治大学)
鎌田 英爾 (工学院大学)
鈴木 文夫 (余暇開発センター)
8. 「勤労者の健康・体力に関する調査研究」
横山 文人 (筑波大学大学院)
池田 勝 (筑波大学)
9. 「精神分裂病患者における在院時のレク活動への
関わり方」 鈴木 定 (順天堂越谷病院)
10. 「肢体障害者の運動興味に関する考察」
金 命祚 (釜山大学)
11. 「治療的レクリエーションが軽症成人病所見者に
及ぼす影響」
植屋 悦男 (中日本体力問題研究所)
植屋 節子 (中日本体力問題研究所)
加藤 道子 (中日本体力問題研究所)
横野しず香 (中日本体力問題研究所)
12. 「スポーツ・レクリエーション車椅子者 (背髄損
傷者) に対するテニス指導の試み」

村上 茂子

(神奈川県総合リハビリテーション・センター)

13. 「第6回国際スペシャルオリンピック夏季大会日本選手団参加報告とその足跡」

鈴木 秀雄 (関東学院大学)

14. 「高齢化社会における指導者養成(横浜市)についての一考察」

角田 亨子 (淑徳保育生活文化専門学校)

松浦三代子 (東京女子体育大学)

15. 「ゲートボール活動の普及と変化」

田中 史郎 (勤公園緑地管理財団)

16. 「楽しみの構造分析

～スポーツや運動における世代的、性的特性～」

山本 清洋 (岡山県立短期大学)

犬飼 義秀 (岡山県立短期大学)

17. 「レジャー行動における「動機」と「期待」について

～第1報 方法の検討と手法としての質問紙の開発～」

西野 仁 (東海大学)

メアリー・ウォルシュ (イリノイ大学大学院)

今野 守 (日本大学)

18. 「レクリエーション活動と社会・経済的要因の関係に関する研究」

海老原 修 (東京大学大学院)

《第14回学会大会》 -1984-

- A-1 高齢化社会におけるスポーツ・レクリエーションの対応に関する一考察

後藤 哲也 (中京大学大学院)

- A-2 宗教活動のもつレクリエーション要素について

～レクリエーションの生活化からのアプローチ～

田中 一行 (尼崎南高等学校良元分校)

- A-3 ジョルジュ・パタイユの視角からとられたスポーツ・レクリエーション

芳賀 健治 (東京家政学院大学)

- A-4 児童の心理的特性と親の教育的態度、感覚教

科目の好悪、成績との関係

～一次集計による基礎的考察～

梅津 廸子 (女子聖学院短期大学)

- A-5 子供の体育教室参加に伴う遊び生活の変容

綿田 育代 (日本大学)

- A-6 スポーツ参加と職場環境への適応

増田 慧 (日本大学)

- A-7 スポーツ参加と従業員の生きがい

今野 守 (日本大学)

- A-8 老後における余暇に関する一研究

～サークル所属者と非所属者との相違について～

鷲見 勝博 (中京大学)

- A-9 スポーツ・レクリエーション行動研究における方法論考察I

～活動参加調査における回答誤差に関する研究～

原田 彦彦 (ペンシルベニア州立大学)

- A-10 肢体障害大学生の障害部位別による体育活動興味調査研究

金 命祚 (釜山大学)

- B-1 欧米における余暇・レクリエーションに関するデータベースと文献情報検索システムについて

山口 泰雄 (鹿屋体育大学)

- B-2 浜名湖地域における水域利用拠点の適性配置に関する調査

毛塚 宏 (ラック計画研究所)

- B-3 フィットネス運動に関するシステム・アプローチ

横山 文人 (筑波大学大学院)

- B-4 新聞記事にみる「緑のレクリエーション活動」の成立とその特性

伊藤 俊哉 (ダイヤモンド造園技研)

- B-5 リハビリテーション病院におけるレクリエーション(第2報)

～レク・アンケートを実施して～

金野 智秀 (鹿教湯病院)

- B-6 保育所にみる健康・体力づくりに関する試み～体力測定結果の指導へのフィードバックにつ

いて～

深代 千之(鹿屋体育大学)

B-7 学校レクリエーションの視標

稲垣 保彦(富山大学)

B-8 地域における家庭婦人ソフトボール・クラブ
活動の特に技術面についての一考察

大杉 淳子(作陽音楽大学)

B-9 高齢化社会における指導者養成(横浜市)に
ついての一考察(第2報)

角田 享子(淑徳保育生活文化専門学校)

B-10 余暇生活診断法の開発に関する研究(1)
～既存余暇生活関連診断法の内容分析～

今井 毅(日本体育大学)

《第15回学会大会》 -1985-

A-1 キャンプリーダーの不安について

— 障害児デイ・キャンプにおける初参加リー
ダーの場合 —

高橋 伸(国際基督教大学)

A-2 中途視覚障害の余暇時間

— 生活時間調査の結果から —

渡辺 文治

(神奈川県総合リハビリテーションセンター)

A-3 野外レクリエーション空間としての都道府県
立自然公園の現状に関する調査研究

永嶋 正信(東京農業大学造園学科)

A-4 大都市近郊における森林レクリエーションに
ついて

— 東京都西多摩都奥多摩町におけるレクリエ
ーション需給の現状と問題点 —

宮林 茂幸(東京農業大学林学科)

A-5 都市公園の利用者による公園評価等に関する
研究

— 北習志野近隣公園の場合 —

小川 貫(日本大学)

A-6 スキー講習中におけるスキーヤーの危険認知
について

金子 和正(共栄学園短期大学)

A-7 レジャーと身体活動の運動量に関する研究
— 短大生の場合 —

西田 俊夫(淑徳短期大学)

A-8 スポーツ参加のコミュニティ・モラル形成
機能に関する研究

— 特に、自治省モデル・コミュニティについ
て —

川西 正志(鹿屋体育大学)

A-9 三隅達郎のレクリエーション観に関する研究
谷戸 一雅(余暇問題研究所)

B-1 レクリエーションワークの効果測定法につい
ての研究

千葉 和夫(日本レクリエーション協会)

B-2 伝承遊びの構造分析

山本 清洋(東京都立大学)

B-3 勉学志向とスポーツ・レクリエーション行動
樺澤 聖子(日本大学)

B-4 高齢者のための健康・レクリエーション教室
参加とその機能

小俣里知子(日本大学)

B-5 従業員のレクリエーション行動と職場環境
(認知)

武田 正司(日本大学)

B-6 スポーツクラブ参加に対する親の期待

— 期待のタイプと関連要因との関係 —

綿田 育代(日本大学)

B-7 キャンプ事前調査結果についての一考察

— 特に参加の動機と期待についての親子の比
較を中心として —

上野 幸(余暇問題研究所)

B-8 農村生活体験が子供に与える影響について

宮下 桂治(順天堂大学)

B-9 余暇生活診断法の開発に関する研究(2)

— 診断法モデルの構造と機能 —

今井 毅(日本体育大学)

B-10 レクリエーション指導の基本構造に関する一
考察

藪田 颯哉 (日本レクリエーション協会)

- B-11 地域レクリエーション協会による長期継続型
指導者養成機関の運営に関する考察 (第1報)
— 八王子レクリエーション学園における実践
モデルの分析 —

三本 勲夫 (八王子レクリエーション学園)

《第16回学会大会》 - 1986 -

- A-1 幼児の運動遊びと親の教育態度
綿田 育代 (日本大学)
- A-2 子どもの社会化過程と運動・スポーツ行動
— 親の意識分析から —
松村 悦博 (日本大学)
- A-3 勉学志向とスポーツ・レクリエーション行動
(第2報)
栂沢 聖子 (日本大学)
- A-4 幼児保育の今日的課題 — 「就学前教育」 —
『課業と遊び』 — の予備的考察 —
浅田 隆夫 (目白学園短期大学)
- A-5 「幼児期」における発達課題について
— 基本的生活習慣・母親の期待像等を中心と
して —
梅津 廸子 (女子聖学院短期大学)
- A-6 幼児の社会的な生活習慣の育成について
堀 良子 (帝塚山学院大学)
- A-7 領域: 「音楽リズム」に関する幼児の遊戯行
動
深山千穂子 (女子聖学院短期大学)
- A-8 幼児教育における「課業 (領域「自然」「健
康」「絵画製作」)」遊びとの関係についての考
察
松浦三代子 (東京女子体育大学)
- A-9 ソビエトのピオネールキャンプに関する研究
里見 悦郎 (東海大学大学院)
- A-10 児童キャンプの教育的効果に関する一研究
— 自主性診断検査 (DTI) からみた自主性の
効果を中心として —
馬場進一郎 (日本体育大学)

- A-11 キャンプ期間についての基礎的研究

— 中学校教員の意識の分析 —

福田 芳則 (大阪体育大学)

- A-12 レクリエーションスキーの技術評価に関する
研究

金子 和正 (共栄学園短期大学)

- A-13 アメリカにおける野外教育の歴史と展望

星野 敏男 (明治大学)

- B-1 「レクリエーション」に対するイメージの研
究

— とくに大学生の事例比較を中心に —

高橋 伸 (国際基督教大学)

- B-2 学生生活における Re-creation 行動に関
する研究

— N大学の場合 —

阿部 信博 (日本大学)

- B-3 日本厚生協会設立までの経緯

沢村 博 (日本大学)

- B-4 女子従業員のレクリエーション参加と職場環
境認知

増田 慧 (日本大学)

- B-5 余暇・スポーツデータベースの情報サービス
の現状と課題

山口 泰雄 (鹿屋体育大学)

- B-6 体育・レクリエーション・プログラム評価に
関する経営学的研究

— ライフサイクル理論の応用 —

原田 宗彦 (鹿屋体育大学)

- B-7 高齢者の健康・レクリエーション教室参加と
その効果

小俣里知子 (日本大学)

- B-8 高齢者スポーツの振興に関する研究

— 高齢者スポーツの在り方とその方向性につ
いて —

山本 英毅 (日本福祉大学)

- B-9 コミュニティ・レクリエーション活動圏と日
常生活圏の関係について

- 海老原 修 (東京大学)
- B-10 ニュージーランドの都市空間における創造的野外レクリエーションの実態とその事例
杉尾 邦江 (プレス研究所)
- B-11 都市公園の利用者による評価等に関する研究
— 船橋市内二公園の比較から —
小川 貫 (日本大学)
- B-12 キャンプ場の利用状況と施設の評価について
— 白州町菅尾白の森キャンプの場合 —
朝倉 徳雄 (日本大学)
- 《第17回学会大会》 - 1987 -
- A-1 ソビエトのピオネール組織に関する研究
～ピオネールの活動と組織, 運営について～
里見 悦郎 (東海大学)
- A-2 キャンパーの観察方法に関する一考察 (第2報)
谷戸 一雅 (余暇問題研究所)
- A-3 「アメリカ大統領野外活動諮問委員会 (PCAO) 答申」にみるアメリカの野外レクリエーションの動向
師岡 文男 (上智大学)
- A-4 子ども社会化過程と運動遊び
綿田 育代 (日本大学)
- A-5 「運動遊びの課業化」カリキュラム構成に関する研究
梅津 廸子 (女子聖学院短期大学)
- A-6 幼児の運動遊びの規定要因
松浦三代子 (東京女子体育大学)
- A-7 音楽・リズムあそびの課業化に関する研究
深山千穂子 (女子聖学院短期大学)
- B-1 リゾート地における男子中高年での軽度健康異常者の短期保養の効果
大堀 孝雄 (東海大学)
- B-2 高齢者健康・レクリエーション教室参加とその効果 (Ⅱ)
小俣里知子 (日本大学)
- B-3 中高年者の社交ダンスに関する研究
～参加者の意識とその運動強度について～
- 竹内 正雄 (星薬科大学)
- B-4 スポーツ消費者のライフスタイルに関する研究
原田 宗彦 (大阪体育大学)
- B-5 生涯スポーツとしてのディスク・スポーツに関する研究(Ⅰ)
～高齢者におけるディスク・ゴルフについて～
手塚 麻美 (榊ピープル)
- B-6 レクリエーションに関するイメージの研究
～特に「楽しい」および「遊び」を中心として～
高橋 伸 (国際基督教大学)
- B-7 学生生活における RE-CREATION 行動に関する研究
阿部 信博 (日本大学)
- 《第18回学会大会》 - 1988 -
- A-1 子どもの遊びの実態について
大平 滋 (浜松短期大学)
- A-2 リズムあそびを通しての対人認知発達について
鈴鹿 信子 (第1保育短期大学)
- A-3 体力レベルと日常生活関連要因の関係について
海老原 修 (横浜国立大学教育学部)
- A-4 事務職員のレクリエーション活動の疲労回復効果に関する研究(Ⅰ)
伊藤 順子 (日本体育大学)
- A-5 学校キャンプ実施期間についての基礎的研究Ⅱ
福田 芳則 (大阪体育大学)
- A-6 リゾート開発の現状と課題
村越 千春 (住環境計画研究所)
- A-7 社会体育「専門職」の指導者マーケットに関する研究
原田 宗彦 (大阪体育大学)
- A-8 フライングディスクの普及と発展に関する研究
島 健 (上智大学)
- A-9 ソビエトの社会人レクリエーション制度成立過程に関する研究
里見 悦郎 (東海大学)
- A-10 ホノルルマラソンフィニシャー・日米比較研究
～参加者の意識とその運動強度について～
山田 文男 (大谷女子大学)

《第19回学会大会》 - 1989 -

- A-1 自然意識について
○塚本 珪一（日本余暇文化振興会）
- A-2 環境教育の視点を持つ野外レクリエーション・プログラムの開発に関する研究（I）
～プログラム開発の意義を中心として～
○伊藤 順子（日本体育大学）
- A-3 山岳性リゾートにおける統合化の分析
～長野県八方尾根，岩岳，栲池高原スキー場の事例研究～
○井坂 保子（鹿屋体育大学大学院）
- A-4 地域住民側からみたリゾート開発（I）
～旅行型レジャー活動実施者のリゾートイメージ～
○川西 正志（鹿屋体育大学）
- A-5 地域住民側からみたリゾート開発（I）
～リゾート法の認知状況とリゾートイメージについて～
○菊地 秀夫（鹿屋体育大学）
- A-6 西歴2000年の我が国レジャー施策の方向
～デルファイ調査結果より～
○西野 仁（東海大学）
- A-7 民間スポーツクラブの将来予測に関する研究
○富山 浩三（大阪YMCA社会体育専門学校）
- A-8 スポーツクラブ会員のプログラム参加に影響を及ぼす要因に関する研究
～特に，クラブ内の仲間の影響について～
○藤本 淳也（鹿屋体育大学大学院）
- A-9 登校拒否中学・高校生に対する冒険キャンプの効果
○飯田 稔（筑波大学）
- A-10 キャンプと健康（第1報）
～中高年・老人のキャンプ～
○川村 協平（山梨大学教育学部）
- A-11 中高年齢者とダンスの適合性に関する研究
○山下 昭子（神奈川大学）
- A-12 社交ダンスの運動強度に関する研究
～一般中高年者について～
○竹内 正雄（星葉科大学）
- B-1 学校レクリエーションの研究
～その内容と推移について～
○田中 一行（兵庫県立西宮今津高等学校）
- B-2 児童・生徒の生活時間に関する国際的比較研究
○長ヶ原 誠（鹿屋体育大学大学院）
- B-3 子ども会におけるスポーツ活動の現状と課題
～特に，球技大会を中心に～
○仲野 隆士（中京大学）
- B-4 コミュニティ・モラルとコミュニティ活動の関連性に関する研究
～地域スポーツ集団を中心に～
○金子 守男（中京大学）
- B-5 地域スポーツ指導者におけるキャリア・パターンの分析
○岳藤 史泰（鹿屋体育大学大学院）
- B-6 レクリエーション指導者養成Ⅱ類課程認定校の就職マーケットに関する研究
～特にリゾート関連企業のマーケットについて～
○野村 一路（日本体育大学）
- B-7 スポーツ・レクリエーション指導者のドロップアウトに関する要因論的研究（I）
～指導活動ともなう生活支障とのめり込み度との関連を中心に～
○松尾 哲也（福岡大学）
- B-8 スポーツイベントにおけるボランティア活動の継続意欲に関する研究
～満足度が継続意欲に及ぼす影響について～
○綿 祐二（鹿屋体育大学大学院）
- B-9 オープンスペースでの体育・スポーツ的活動について
○青沼 増美（勤労青少年指導者大学講座）
- B-10 視覚障害者のレクリエーションに関する研究
○永松 義博（福岡県立久留米農芸高校）
- B-11 精神薄弱者のレクリエーション活動における

心拍数の変化について

○御代田成人（相模原市けやき体育館）

B-12 ユーザーからみた海洋スポーツの需要に関する研究(1)

○酒井 哲雄（鹿屋体育大学）

B-13 水辺レクリエーション活動における水難事故の統計的推移

○真竹 昭宏（筑波大学）

《第20回学会大会》 - 1990 -

A-1 レジャー時代の余暇教育

○久川 太郎（流通経済大学）

A-2 ヨハン・ホイジンガのプレイ論に関する歴史的研究

○杉浦 恭（筑波大学大学院研究生）

A-3 東洋的身体観に基づくレクリエーション概念分析の試み

○芳賀 健治（東京家政学院大学）

A-4 「レクリエーション指導」概念の変遷と展望

○千葉 和夫（日本社会事業大学）

A-5 ニュージーランドにおけるガーデニングのレクリエーション的価値

○杉尾 邦江（ブレック研究所）

A-6 自然意識(2)

○塚本 珪一（大阪薫英女子短期大学）

A-7 キャンプ経験による児童の自然観の変化

～連想法を用いて～

○中野 友博（筑波大学）

A-8 冒険キャンプ経験が児童の一般性セルフ・エフィカシーに及ぼす影響

○関根 章文（筑波大学大学院）

A-9 キャンプに対する高齢参加者の意識

～キャンプ参加高齢者の不安を中心として～

○中島 一郎（国際武道大学）

A-10 神奈川県における盲人卓球

～練習を支援するボランティアを中心に～

○渡辺 文治

（神奈川県総合リハビリテーションセンター）

A-11 生涯学習社会に向けての生涯学習システムとしての地域生活文化

～山形・黒川能を支える人々の生活史研究をモデルとして～

○梅澤 佳子（日本航空レジャーライフ研究所）

A-12 転換期における国民体育大会の意義と役割に関する調査

～特に生涯スポーツの振興事業としての観点から～

○鴨井 啓（大竹総合科学専門学校）

B-1 「歩くスキー」の概念の明確化に関する一考察

○三浦 裕（北海道教育大学）

B-2 100キロハイクに関する研究

○佐藤 初雄（国際自然大学校NOTS）

B-3 ホノルルマラソン完走者の満足要因の分析

～日本人完走者を対象として～

○松本 耕二（鹿屋体育大学大学院）

B-4 地域におけるスポーツイベントの研究(1)

～菜の花マラソン完走者の満足要因の分析～

○野川 春夫（鹿屋体育大学）

B-5 地域におけるスポーツイベントの研究(2)

～ボランティアの継続意欲を規定する要因の分析～

○長ヶ原 誠（鹿屋体育大学）

B-6 地域におけるスポーツイベントの研究(3)

～地域ビジネスとの関連から～

○菊地 秀夫（鹿屋体育大学）

B-7 成人男性のライフステージから見たレジャー・ライフスタイル

○川西 正志（鹿屋体育大学）

B-8 成人男性の旅行程レジャー実施者のパケージン・ライフスタイル

○北村 尚浩（鹿屋体育大学）

B-9 スポーツにおける若者（女子）のライフスタイル

○梅津 迪子（女子聖学院短期大学）

B-10 現代青年（女子）のスポーツ意識・行動の傾

向について

○松浦三代子（東京女子体育大学）

B-11 女性の余暇活動参加歴に関する研究

○三宅 基子（日本レクリエーション協会）

B-12 リゾート地におけるレジャー・ダイバーの意識について

○千足 耕一（筑波大学大学院）

B-13 民間スポーツクラブの将来予測に関する研究Ⅱ

～成熟期におけるスポーツクラブ運営への提言～

○富山 浩三（大阪YMCA社会体育専門学校）

《第21回学会大会》 -1991-

A-1 「我が国古典文学に見る“余暇・生活文化”能力の評価」

～『源氏物語』を中心に～

○米村 恵子（財・余暇開発センター）

A-2 「社会体育専攻学生の友人関係における話題と契機についての調査研究」

～とくにその生きがい感とのかかわりから～

○蔦田 倫子（余暇問題研究所）

A-3 「現代女子大生のスポーツ意識の動向」

～大学間の比較～

○松浦三代子（東京女子体育大学）

A-4 「女性の余暇活動に影響を及ぼす要因に関する研究(1)」

～妻の余暇活動に対する夫婦の意識調査から～

○野村 一路（日本体育大学）

A-5 「女性の余暇活動に影響を及ぼす要因に関する研究(1)」

～妻の余暇活動参加パターンの分析から～

○三宅 基子（財・日本レクリエーション協会）

A-6 「余暇行動の実態に関する日・韓比較研究」

～経済的発展と内在・外在的要因との関わりから～

○尹 光鉉（中京大学大学院）

A-7 「レクリエーション運動の展開に関する一考察」

～個に視点をあてたプログラムの試み～

○宮下 桂治（順天堂大学）

A-8 「レクリエーション運動の展開に関する一考察」

～個に視点をあてた余暇情報システムの開発について～

○戸田 安信（船橋市自遊人協会）

A-9 「レクリエーション運動の展開に関する一考察」

～市民の意識変化に対応した実践例から～

○木村 博人（東京水産大学非常勤講師）

A-10 「公共体育館の利用とその誘因に関する研究（Ⅰ）」

～利用者の居住分布との関係～

○田原 淳子（中京大学）

A-11 「公共体育館の利用とその誘因に関する研究（Ⅱ）」

～利用者の活動内容と施設満足度との関係～

○佐藤 馨（中京大学大学院）

A-12 「スポーツ施設のプログラム評価に関する研究」

～特にプログラム・ライフサイクル分析について～

○原田 尚幸（大阪体育大学特別研究生）

A-13 「スポーツイベントへの評価に関する比較研究」

～ホノルルマラソンVS指宿菜の花マラソン～

○野川 春夫（鹿屋体育大学）

A-14 「トライアスロン参加者の満足要因の分析」

○太田 繁（聖徳大学短期大学部）

A-15 「日常的ライフスタイル因子とバケーション・ライフスタイル」

○北村 尚浩（鹿屋体育大学大学院）

A-16 「幼少年期のレジャー行動と青年期のチャンピオンスポーツ志向」

○田辺 英夫（日本大学）

B-1 「商業スポーツクラブ指導者の職務満足に関する研究」

～二要因理論を適用して～

- 岳藤 史泰 (大阪YMCA社会体育専門学校)
- B-2 「レクリエーション上級指導者に関する研究 (I)」
 ～指導者の活動実態について～
 ○永松 昌樹 (中京大学大学院)
- B-3 「レクリエーション上級指導者に関する研究 (II)」
 ～指導及び資格に対する意識を中心に～
 ○仲野 隆士 (中京大学)
- B-4 「社会福祉分野における“レクリエーション指導”概念の変遷と展望」
 ～主として高齢者福祉分野を中心として～
 ○千葉 和夫 (日本社会事業大学)
- B-5 「障害児キャンプ指導者のボランティア活動の継続に関する研究」
 ～ボランティア活動に対する価値意識と役割意識について～
 ○綿 祐二 (東京都立大学)
- B-6 「重度障害者を対象としたかかわり方に関する一考察」
 ～重症心身障害者の余暇生活支援を促進する～
 ○茅野 宏明 (武庫川女子大学)
- B-7 「ブラインドスキー参加者の意識」
 ～アンケート調査の結果から～
 ○渡辺 文治
 (神奈川県総合リハビリテーションセンター)
- B-8 「熟年者の余暇活動に関する研究」
 ○藤本 淳也 (大阪体育大学スポーツ産業特別講座)
- B-9 「高齢者のスポーツに関する調査研究」
 ～グラウンドゴルフ愛好者を対象として～
 ○佐橋 由美 (樟蔭女子短期大学)
- B-10 「高齢者のスポーツイベント参加における意識と行動」
 ○山口 泰雄 (神戸大学)
- B-11 「キャンプに対する高齢参加者の意識(2)」
 ～事前事後における不安の変化を中心として～
 ○中島 一郎 (国際武道大学)
- B-12 「キャンプと健康 (第2報)」
 ～キャンプにおける高齢者の加速度脈波および血圧の変化～
 ○川村 協平 (山梨大学教育学部)
- B-13 「ダンス・パーティー中の心拍反応について」
 ○竹内 正雄 (星葉科大学)
- B-14 「レクリエーションダンスにおける attractive な動きの研究」
 ～上肢について～
 ○井上 九美 (樟蔭女子短期大学)
- B-15 「環境教育の視点を持つ野外レクリエーションプログラムの開発に関する研究II」
 ～環境教育プログラム・ネイチャーゲームの分析～
 ○大島 順子 (日本体育大学)
- B-16 「都市近郊の歩行道“京都トレール”の思考と設定方法」
 ○塚本 珪一 (大阪薫英女子短期大学)
- B-17 「関東地方におけるゴルフコースの立地特性について」
 ○油井 正昭 (千葉大学園芸学部)
- ◀第22回学会大会> -1992-
- A-1 「“レクリエーション指導”からみた高齢者福祉サービスの考察」
 千葉 和夫 (日本社会事業大学)
- A-2 「中高年労働者における定年退職後の余暇活動に関する研究」
 松永 敬子 (大阪体育大学大学院)
 原田 宗彦 (大阪体育大学)
- A-3 「高齢者のキャリアと余暇観・労働観に関する研究」
 綿 祐二 (東京都立大学)
- A-4 「視覚障害者のレクリエーションとボランティアの役割」
 渡辺 文治
 (神奈川県総合リハビリテーションセンター)
- A-5 「ネイチャーゲームの普及と指導者養成に関

- する一考察」
 降旗 信一（ネイチャーゲーム研究所）
 大島 順子（日本体育大学）
- A-6 「S社の野外生活カウンセラー養成報告」
 塚本 珪一（大阪薫英女子短期大学）
- A-7 「子どもスキースクール参加者の期待と満足
 について」
 浦田 憲二（武蔵丘短期大学）
- A-8 「学校週5日制の余暇論的考察」
 山本 清洋（鹿児島大学）
- A-9 「女性市民のスポーツ活動の実施頻度別活動
 状況とニーズに関する研究」
 佐藤 馨（中京大学大学院）
 田原 淳子（中京大学）
 守能 信次（中京大学）
- A-10 「ライフコースの視点から見たスポーツ活動
 参加パターンに関する研究」
 藤本 淳也（大阪体育大学）
 原田 宗彦（大阪体育大学）
- A-11 「体力と生き甲斐の関連性検証の試み」
 橋本 和秀（余暇問題研究所）
 栗原 邦秋（余暇問題研究所）
 川向 妙子（東海大学）
- A-12 「レジャー行動からみた身体活動量に関する
 研究」
 — 高校生の場合 —
 西田 俊夫（淑徳短期大学）
- B-1 「女子大学におけるレジャー教育の問題と今
 後への期待」
 — 短大卒業生からみた —
 荒井 啓子（武蔵野短期大学）
- B-2 「草野球参加に及ぼす高校野球の影響」
 横井 康博（中京大学大学院）
 藤原 健固（中京大学）
- B-3 「台湾における早期レクリエーションに関す
 る研究」
 — 台南市での晨間運動を事例に —
- 蔡 守浦（中京大学大学院）
 守能 信次（中京大学）
 永松 昌樹（中京大学大学院）
- B-4 「スポーツとしてのゴルフに関する一考察」
 — ニュージーランドのゴルフを事例として —
 山本 英毅（日本福祉大学）
- B-5 「ニュースポーツ愛好者のスポーツ意識と活
 動参加意欲について」
 佐橋 由美（樟蔭女子短期大学）
- B-6 「スポーツクラブ・ユーザーの消費者行動研
 究」
 — 性差と婚姻別にみた消費者選好について —
 二宮 浩彰（中京大学大学院）
 菊地 秀夫（中京大学）
 守能 信次（中京大学）
 永吉 宏英（大阪体育大学）
- B-7 「“まちづくり”としてのスポーツ戦略の検
 討」
 — “船橋市スポーツ健康都市宣言”による活
 動を事例として —
 戸田 安信（船橋市自遊人協会）
 宮下 桂治（順天堂大学）
 木村 博人（順天堂大学嘱託）
- B-8 「地域と学校のネットワーク化をめざしたス
 ポーツ活動の実践的戦略」
 — フライング・ディスク・ゴルフの展開を事
 例として —
 宮下 桂治（順天堂大学）
 木村 博人（順天堂大学嘱託）
 戸田 安信（船橋市自遊人協会）
- B-9 「長期移動型キャンプの効果に関する一考察」
 — “房総フロンティアアドベンチャー'92イ
 ン山武”の事例から —
 木村 博人（順天堂大学嘱託）
 宮下 桂治（順天堂大学）
 戸田 安信（船橋市自遊人協会）
- B-10 「水戸偕楽園の開園目的について」

永嶋 正信 (東京農業大学)

B-11 「新潟県燕温泉の発展過程に関する研究」

油井 正昭 (千葉大学)

木下 晴雄 (千葉大学大学院)

古谷 勝則 (千葉大学)

B-12 「遊園地に関する研究」

— 特に遊園地の選択条について —

上林 利広 (大阪体育大学大学院)

原田 宗彦 (大阪体育大学)

《第23回学会大会》 -1993-

A-1 「韓国の国立公園における自然環境保全のための利用規制について」

趙 泰東 (千葉大学大学院)

A-2 韓国の智異山国立公園の景観特性と利用動向」

古谷 勝則 (千葉大学大学院)

A-3 「八溝山地域の景観特性について」

油井 正昭 (千葉大学園芸学部)

A-4 「ネイチャーゲームの普及と指導者養成に関する一考察2」

降旗 信一 (日本ネイチャーゲーム協会)

A-5 「アウトドア・レジャーや自然志向の高まりにおけるネイチャーゲームの役割と可能性」

大島 順子

(日本体育大学・日本ネイチャーゲーム協会)

A-6 「『地図づくり』プログラムについて研究」

塚本 圭一 (大阪薫英女子短期大学)

A-7 「日本厚生協会の活動に関する一考察」

谷戸 一雄 (余暇問題研究所)

A-8 「Russell L.Durgin に関する研究」

— Russell L.Durgin が果たした我国レクリエーション運動における功績 —

半谷 謙寿 (東京YMCA社会体育専門学校)

A-9 「ラケットボールの経緯と今後の動向」

石塚千登勢 (明治大学)

A-10 「レジャー及び生涯スポーツとしての海洋講座 (マリンプログラム)」

— 大学におけるヨットカリキュラムの検討 —

上野 直紀 (明星大学)

鈴木 秀雄 (関東学院大学)

A-11 「周遊型旅行者の旅行形態に関する研究」

— 特に北海道でバイクツーリングをしている旅行者に注目して —

永井 信 (大阪体育大学大学院)

A-12 「スポーツに関するコマーシャル・フィルムが企業イメージに与える影響に関する研究」

松岡 宏高 (大阪体育大学大学院)

B-1 「レクリエーション指導者の養成制度をめぐる諸問題について」

堀 建治 (名古屋文化学園保育専門学校)

B-2 「レクリエーション・ワークショップが指導者養成に果たした役割について」

高橋 伸 (国際基督教大学)

B-3 「地域社会におけるリーダー育成の事例報告」

阿部 信博 (日本大学理工学部)

B-4 「高齢者の生活充足と余暇活動参加に関する研究」

— 愛好スポーツの性格と関連して —

佐橋 由美 (樟蔭女子短期大学)

B-5 「軽度痴呆患者に対する現実見当識訓練を用いたレクリエーションについて」

松本あづさ (鶴岡学院リハビリテーション科)

B-6 「盲学校におけるレクリエーション・スポーツについて」

— 行事・体育・クラブの種目 —

渡辺 文治

(神奈川県総合リハビリテーションセンター)

B-7 「キャンプと健康(3)」

— キャンプにおける幼児とカウンセラーの加速度脈波 —

川村 協平 (山梨大学教育学部)

B-8 「高校生のライフスタイルと身体活動量との関係」

西田 俊夫 (淑徳短期大学)

B-9 「ボールルームダンスの健康意識に関する研

究」

竹内 正雄(星 葉 科 大 学)

B-10 「川崎市在住女性の自由時間行動に関する分析」

—とくに休日の実態・希望及び目的について—

川向 妙子(東 海 大 学)

B-11 「居住意識と地域スポーツ活動の関連性についての検討」

大北 文生(東 海 大 学)

B-12 「余暇生活相談室利用者の分析」

三本 勲夫(八王子レクリエーション学院)

≪第24回学会大会≫ -1994-

A-1 女性の「ライフスタイル」と学習意識との関係
～特にM短大卒業生について～

○堀 良子(帝 塚 山 学 院 大 学)

A-2 女性の学習行動の現状と課題

～学習内容の比較から～

○荒井 啓子(武 蔵 野 短 期 大 学)

A-3 「学習タイプ」からみた女性の生き方について

○松浦三代子(東京女子体育大学)

A-4 生涯学習の意識に関する一考察

～「家族の収入」と「ライフコース」を中心に～

○寺嶋 文代(都 立 北 多 摩 高 校)

A-5 白山源三郎・三隅達郎にみる日本における初期のレクリエーション観

～関東学院大学でのインタビュー(1980年1月13日)を中心に～

○鈴木 秀雄(関 東 学 院 大 学)

A-6 幼児の「自然-自由遊び」の教材化に関する試み

～特に教材化とその価値の決め手の問題を巡って～

○佐藤 朝代(け や の 森 学 園)

A-7 サッカーくじ導入の功罪に関する一考察

○山田 文男(大 谷 女 子 大 学)

A-8 国民体育大会の意義と役割に関する研究

～特に沖縄、京都、東四国国体における地域住

民の意識の比較について～

○長積 仁(大阪体育大学研究員)

A-9 高齢者の QOL に対する余暇活動参加の影響

○佐藤 由美(樟 蔭 女 子 短 期 大 学)

A-10 中・高年者の日常行動における快・不快の意識

○阿部 信博(日 本 大 学 工 学 部)

A-11 セラピューティックレクリエーションの視点からみた社会福祉施設支援

～デイホームのプログラムサービスについて～

○飯田 明(東京体育専門学校)

鈴木 秀雄(関 東 学 院 大 学)

A-12 障害者スポーツ施設職員のレクリエーション認識に関する研究

○野村 一路(日 本 体 育 大 学)

B-1 「地図づくり」プログラムについての研究(2)

○塚本 圭一(大阪薫英女子短期大学)

B-2 キャンプと健康(第4報)

○川村 協平(山 梨 大 学)

B-3 野外活動における子どもの健康状態の評価

○正武家重治(札幌市立上野幌東小学校)

B-4 キャンプにおけるボランティア指導者の研究
～東京YMCAキャンプリーダーの調査から～

○杉内 伸生(東京YMCA野外教育研究所)

B-5 大学におけるレジャー教育・生涯スポーツとしてのヨット

○上野 直紀(い わ き 明 星 大 学)

鈴木 秀雄(関 東 学 院 大 学)

B-6 大学生のレジャースポーツ行動の参加動機に関する研究

～定期的参加と不定期参加者との比較～

○西田 俊夫(淑 徳 短 期 大 学)

B-7 ESM法を用いたファミリー・レジャー研究の試み

○西野 仁(東 海 大 学)

B-8 民間スポーツクラブにおけるプログラムサー

ビスの進化

～特に off-site プログラムとしてのイベントに注目して～

○松永 敬子 (スポーツ産業特別講座研究員)

B-9 大規模公園における利用状況の調査方法に関する研究

○栗田 和弥 (東京農業大学農学部造園科)

B-10 韓国の智異山国立公園における公園政策の変遷について

○趙 泰東 (千葉大学)

B-11 沖縄におけるリゾート開発の一考察

○小泉勇治郎 (神戸YMCA学院専門学校)

《第25回記念大会》【研究発表】 -1995-

A-1 「過去3年間のNRPAシンポジウム抄録にみられるレジャー・レクリエーションの研究動向—1992～1994年—」(OHP)

○栗原 邦秋 (余暇問題研究所)

高橋 和敏 (余暇問題研究所)

A-2 「J社におけるリラクゼーション研修の試みとその自覚効果について」(OHP)

～その研修内容と追跡調査の結果から～

○本田 真次 (日本航空株式会社)

山崎 律子 (余暇問題研究所)

川向 妙子 (東海大学)

A-3 「リハビリテーション・トレーニングにおける質的指導重視の事例研究」(OHP)

～頸椎後縦字靱帯骨化症患者の場合～

○若林 恭子 (日本航空株式会社)

松浦 良一 (日本航空株式会社)

飛鳥田一郎 (日本航空株式会社)

A-4 「小中学生の野外活動に関する課題と方向性について」(スライド)

～特にプログラム展開を中心に～

○森 孝昭 (横浜市立菊名小学校)

鈴木 秀雄 (関東学院大学)

A-5 「大学生におけるレジャー活動の満足度に関する比較研究」(OHP)

～日本(東海大学)韓国(ギョンヒ大学)アメリカ(アリゾナ州立大学)の学生を対象として～

○周 廷鎬 (韓国レクリエーション協会)

高橋 和敏 (余暇問題研究所)

A-6 「フィットネス指導と健康に関する一考察」(OHP)

～ホリスティック・アプローチから～

○藤原 武志 (スポーツ・エデュケーション・アカデミー)

勝 宏史 (スポーツ・エデュケーション・アカデミー)

A-7 「日本における国土開発に伴う風景問題について」(OHP)

～1960年代～1970年代前半までの自然公園を対象として～

○裏 重南 (千葉大学大学院)

油井 正昭 (千葉大学)

A-8 「アメリカの国立公園利用におけるペットの規制について」(OHP)(スライド)

○古谷 勝則 (千葉大学)

A-9 「スポーツ産業・レジャー産業に従事している体育系大学の卒業生の実態調査」(OHP)

○黒田 次郎 (日本体育大学)

A-10 「公共と民間の体育・スポーツ施設における棲み分けと競合に関する一考察」(OHP)

○松永 敬子 (一宮女子短期大学)

原田 宗彦 (大阪体育大学)

池田 勝 (大阪体育大学)

A-11 「商業スポーツ施設における会員の満足度に関する研究」(OHP)

～満足空間モデルにおける満足度の変化について～

○原田 尚幸 (中京大学大学院)

原田 宗彦 (大阪体育大学)

池田 勝 (大阪体育大学)

守能 信次 (中京大学)

A-12 「レジャー経験における主観的要素の分析法に関する検討」

～ESMによるデータ収集と主要な構成概念に

- 注目して～
- 佐橋 由美 (樟蔭女子短期大学)
- B-1 「大学受験とそのあり方に関する研究」
～特に一次集計の結果からみた女子高生の一般的傾向～
- 小西 啓子 (竹早教員養成所)
- B-2 「女子高校生の大学選択理由 (5 因子) とその受験意識との関係」
～高群と低群の比較を中心に～
- 田中美智子 (飯田女子短期大学)
 - 浅田 隆夫 (筑波大学)
- B-3 「大学受験とそのあり方に関する研究・母親の大学教育観」
～女子高生の志望・母親の年齢・子どもの数との関係から～
- 寺嶋 文代 (都立北多摩高校)
 - 浅田 隆夫 (筑波大学)
- B-4 「家族関係からみた女子高生の大学受験意識」
- 角田 亨子 (神奈川県大学)
 - 浅田 隆夫 (筑波大学)
- B-5 「女子高生の大学受験意識と母親の大学教育に対する期待観との関係」
～特に文系と理系の比較～
- 深瀬 嘉子 (山形女子短期大学)
 - 浅田 隆夫 (筑波大学)
- B-6 「国際交流で知る地域づくりの視点」
～オーストラリア・クイーンズランド州ヌーサでのホームステイ・自然活動を通して～
- 坂口 正治 (東洋大学短期大学)
 - 石井 允 (立教大学)
 - 矢川 律子
 - (Cultural Exchange Holidays オーストラリア隊)
 - 鈴木 秀雄 (関東学院大学)
- B-7 「学外コースにおける Physical Recreation “ヨット” を通してのレジャー教育」
～ヨット実践プログラムからの満足度の研究～
- 上野 直紀 (いわき明星大学)
- 鈴木 秀雄 (関東学院大学)
- 五十嵐幸一 (いわき明星大学)
- B-8 「ファミリーレクリエーション活動の実態調査」
～親の運動部経験による比較から～
- 梅原 俊子 (あさひな幼稚園)
- B-9 「キャンプの教材化とその価値の決め手の問題を巡って (第2報)」 (ビデオ)
- 佐藤 朝代 (けやの森学園)
- B-10 「1950年代における野外活動の傾向に関する研究」
- 中村 正男 (東横学園女子短期大学)
- B-11 「救急法・蘇生法カリキュラム指導の検討」
- 杉浦 俊之 (東京体育専門学校)
 - 鈴木 秀雄 (関東学院大学)
- ◀第25回学会大会▶ [実践報告] -1995-
- A-1 「神奈川における視覚障害者のレクリエーションの展開(1)」 (スライド)
～神奈川の現状とサポート体制～
- 古畑 英雄
 - (光友会藤沢障害者自立生活援助センター)
 - 渡辺 文治
 - (神奈川県給付リハビリテーションセンター七沢ライトホーム)
 - 塩沢 哲夫
 - (神奈川県給付リハビリテーションセンター七沢ライトホーム)
 - 末田 靖則
 - (神奈川県給付リハビリテーションセンター七沢ライトホーム)
- A-2 「神奈川における視覚障害者のレクリエーションの展開(2)」 (スライド)
～盲人卓球～
- 渡辺 文治
 - (神奈川県給付リハビリテーションセンター七沢ライトホーム)
 - 塩沢 哲夫
 - (神奈川県給付リハビリテーションセンター七沢ライトホーム)
 - 末田 靖則
 - (神奈川県給付リハビリテーションセンター七沢ライトホーム)
 - 古畑 英雄

(光友会藤沢障害者自立生活援助センター)

A-3 「神奈川における視覚障害者のレクリエーションの展開(3)」(スライド)

～フロアバレーボール(盲人バレーボール)～

○塩沢 哲夫

(神奈川県給りハビリテーションセンター七沢ライトホーム)

渡辺 文治

(神奈川県給りハビリテーションセンター七沢ライトホーム)

末田 靖則

(神奈川県給りハビリテーションセンター七沢ライトホーム)

古畑 英雄

(光友会藤沢障害者自立生活援助センター)

A-4 「神奈川における視覚障害者のレクリエーションの展開(4)」(スライド)

～視覚障害者のスキー、ブラインドスキー～

○増田 良二

(神奈川県給りハビリテーションセンター七沢ライトホーム)

間嶋 和子

(神奈川県視覚障害者援助赤十字奉仕団)

末田 靖則

(神奈川県給りハビリテーションセンター七沢ライトホーム)

渡辺 文治

(神奈川県給りハビリテーションセンター七沢ライトホーム)

A-5 「神奈川における視覚障害者のレクリエーションの展開(5)」(スライド)

～スポーツ以外のレクリエーションにていて～

○末田 靖則

(神奈川県給りハビリテーションセンター七沢ライトホーム)

渡辺 文治

(神奈川県給りハビリテーションセンター七沢ライトホーム)

丸山 哲雄

(神奈川県給りハビリテーションセンター七沢ライトホーム)

間嶋 和子

(神奈川県視覚障害者援助赤十字奉仕団)

古畑 英雄

(光友会藤沢障害者自立生活援助センター)

A-6 「知的障害者施設におけるレクリエーション

の実践」(スライド)

～楽しく、豊かな生活をおくるには～

○大場 伸(東京都千葉福祉ホーム)

A-7 「高齢障害者を対象としたグループレクリエーションの選沢」(OHP)(スライド)

～能力に合わせたレクリエーションゲームについて～

○松本あづさ(鶴巻温泉病院)

A-8 「高齢者レク活動の視点からみたエルダーホステル活動について」(スライド)

～北米インカネーション・キャンプの事例から～

○広田 治久(余暇問題研究所)

山崎 律子(余暇問題研究所)

川向 妙子(東海大学)

A-9 「第54回 NESRA 年次大会にみられる職場レクリエーションの動向」(スライド)

○浅宮佐知子(余暇問題研究所)

橋本 和秀(余暇問題研究所)

山崎 律子(余暇問題研究所)

A-10 「学外コースにおけるマリンプログラムとしてのヨット授業の実践」(スライド)

○上野 直紀(いわき明星大学)

鈴木 秀雄(関東学院大学)

五十嵐幸一(いわき明星大学)

A-11 「神戸YMCA学院専門学校社会体育学科・海洋スポーツ学科におけるレジャー・レクリエーション実習実践報告」(スライド)

○小泉勇治郎(神戸YMCA学院専門学校)

山下陽一郎(神戸YMCA学院専門学校)

片岡 麻理(神戸YMCA学院専門学校)

A-12 「東京家政学院大学におけるカヌー実習について」(ビデオ)

○芳賀 健治(東京家政学院大学)

A-13 「オーストラリア・クイーンズランド州ヌーサでのホームステイ・自然活動を通してのレジャー・レクリエーション」(スライド)

○上村都貴絵(貞静学園)

- 石井 允（立 教 大 学）
 矢川 律子
 （Cultural Exchange Holidays オーストラリア駐）
 鈴木 秀雄（関 東 学 院 大 学）
 坂口 正治（東洋大学短期大学）
 加藤 恵子（立 教 大 学 研 究 生）
- A-14 「オーグスポーツ・プログラムと受講生の
 反応について」（スライド）
- 下田 由香
 （スポーツ・エデュケーション・アカデミー）
 - 田代みみこ
 （スポーツ・エデュケーション・アカデミー）
- B-1 「高齢化・福祉化社会の新しい生涯スポーツ：
 バーンゴルフ（BAHN GOLF）」
 ～日本バーンゴルフ協会の設立と今後の方向性～
- 西田 俊夫（淑 徳 短 期 大 学）
 - 荒井ルリ子（日本バーンゴルフ協会）
- B-2 「市町村レク協会における生涯学習事業の可
 能性を探る」（ビデオ）
 ～八王子市レクリエーション協会の実践紹介を
 通して～
- 丸山 正（八王子レクリエーション協会）
- B-3 「レクリエーションダンス教育課程構築への
 実践報告」（ビデオ）
- 浦江 千幸
 （BLUE THREE レクダンス研究会事務局）
- B-4 「レク指導者が地域スポーツにはたす役割」
 ～制度ボランティアの関わりから～
- 杉本 晴夫（船橋市自遊人協会）
 - 宮下 桂治（順 天 堂 大 学）
 - 戸田 安信（船橋市自遊人協会）
- B-5 「地域余暇情報提供の実践活動」
 ～ベルクリンの発行から～
- 戸田 安信（船橋市自遊人協会）
 - 宮下 桂治（順 天 堂 大 学）
 - 杉本 晴夫（船橋市自遊人協会）
- B-6 「消化不良損塾・横須賀市レクリエーション
 指導研究会」
 ～オーバーナイト・ウォーク実践活動報告～
- 岸 正晴
 （横須賀市レクリエーション指導研究会）
- B-7 「フライング・ディスク・ゴルフによる「楽
 しさ」を導き出す授業の実践」
 ～生涯スポーツの視点から～
- 宮下 桂治（順 天 堂 大 学）
 - 杉本 晴夫（船橋市自遊人協会）
 - 戸田 安信（船橋市自遊人協会）